

仲間と一緒に地域と共に

「民生さ～ん」

～地域とのつながりを大切に～

【発行元・問い合わせ先】
徳島県民生委員児童委員協議会

電話:088-654-8386

FAX:088-654-9250

メール:chiiki@tokushakyo.jp

令和4年9月に行われた徳島県内全民生委員・児童委員アンケート調査では、回答率が6割を越え、自由記述欄にはたくさんのコメントをいただきました。このことを通じ、民生委員・児童委員が活動を進めるうえで「やってよかった」というご意見や「〇〇の協力があったから」「〇〇のおかげで心強かったこと」等を整理し「**民生委員・児童委員の、経験と意思をつなぐ8つのこと**」としてまとめました。今年度はこのことについて地域の民生委員・児童委員などの実践活動や取り組みを共有できるようにします。今回のメッセージは“地域とのつながりを大切に”です。

みんなでつくろう、子どもを見守る地域づくり実践

藍住町民生委員児童委員協議会では、春と秋の交通安全週間や学校安全の日などに、地域の小・中学生登校時の見守り活動を行っています。地域住民から、子どもたちの登校時の安全を気遣う声を受けて行うようになりました。継続的に、教育機関や地域住民の協力を得るようにしています。当日は主任児童委員が中心となり、旗をもって「今日も大きい声が出るなあ～」と子どもたちに満面の笑顔でご挨拶。子どもや地域の一人ひとりが安心して暮らせるよう活動していると民生さ～んが話されていました。



急募

徳島県民児協では、「民生さ～ん」の発行に向けて、取材先を募集しています。事務局一同、お待ちしております。

「民生委員・児童委員の、経験と思いをつなぐ8つのこと」

令和4年9月に行われた徳島県内全民生委員・児童委員アンケート調査では、回答率が6割を超え、自由記述欄には、たくさんコメントをいただきました。

民生委員・児童委員が活動を進める上で「やってよかった」「〇〇の協力があったから」や「〇〇のおかげで心強かったこと」を整理し、8つのメッセージとしてまとめました。

民生委員同士のつながりを大切に

定例会、交流会、研修会などを活かし、委員間の連絡、連携、意思疎通、情報共有を試みましょう



見守り訪問活動こそ、地域の福祉力

こまめな・ゆるやかな・あたたかな訪問活動を重ね、つかず離れずの関係を活かしましょう



地域とのつながりを大切に

地域の役員や近隣のんびとなどとのつながりづくり、協力者を得るためにはたらきかけをしましょう



地域活動に参加を

地域の行事や研修会、防災活動や安全パトロールなどに参加し、顔と名前を覚えてもらいましょう



情報を得て、活かしつつ、配慮を

あらかじめ役場、社協などの、関係機関の連絡先を確認しましょう
個人情報に配慮しつつ、関係機関から情報を得よう心がけましょう



つなぎ支援を活かして

支援対象者への関わり方や、身近な協力者との課題の共有化などについて学びましょう



関係機関との連携、ネットワークづくりを

ケース会議や見守り安心ネットワーク会議などに参加、連携を心がけましょう



民生委員・児童委員活動への理解促進に協力を

民生委員・児童委員活動への理解促進や住民への福祉教育を進める際には、協力しましょう

